

SOLOPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

国際ソロプチミスト山梨

会報 No. 18



1993年9月～
1994年8月



初心にかえて

会長 飯田 節子

今年は殊の外のお暑さですが、夜ともなればさすが季節を知る虫の声に秋の気配を感じながらペンをとりました。足早に過ぎ去った日々を振り返り、雑事に追われ、胆嚢摘出というハプニングにも見舞われ、特別な企画もなし得ず、日暮れて道遠しの感に指導力の無さを痛感いたしました。会員の皆様の御好意と、御協力を支えに曲りなりにも、任期を全うさせて頂きましたことを、心より感謝申し上げます。今年度は婦人団体のグループ代表と県下の国際交流団体にも参加、又ライトハウス四十周年の記念誌への寄稿等外部のことも多く、非才の私には大変でしたが、会に於ける行事は例年通り、皆様の御理解に依りそれぞれの成果をあげ、地域への貢献もできました。なかでもリジョン大会に於けるWHW賞の受賞は昨年度につづいての快挙でございました。新会員は一人でしたが、二人分も三人分も御活躍が期待できる、

若さあふれる坂本さんをお迎えできましたが、堀田会員の御退会は残念なことでございました。昨日各委員会の年間活動報告を頂き拝見いたしお忙しい中での御働きに、改めて御礼を申し上げます。又今期の終りに皆様の御好意に依りかねて気にいたしました盲導犬育成への寄付が再度できましたことは、ほんとうによかったと思います。来期はいよいよ二十周年の記念すべき行事に新会長さんは大変のことと思いますが、若さと有能な手腕を発揮して頑張ってくださいと思います。私も一会員として初心を忘れず先人のともした灯をボランティアの道しるべとして、よりよいクラブへの発展に協力して参りたいと存じます。在任中御助力頂きました理事会の方々、会員の皆様に重ねて御礼を申し上げ御挨拶といたします。ありがとうございました。

クラブ活動報告

1993年9月～1994年8月

月 日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
9月1日	プログラム委員会	国際交流センター	1年間の事業内容	17名
9月1日	テクニカル委員会	〃	〃	〃
9月3日	日本東リジョンクラブ三役会議	ホテルニューオータニ	日本東リジョン活動指針	3名
9月9日	チャリティーバザー搬入	岡島デパート	チャリティーバザー品搬入と準備	36名
9月10日	チャリティーバザー	〃	盛況	33名
9月16日	理事会	国際交流センター	例会打ち合わせ	10名
9月18日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
9月20日	第209回例会	古名屋ホテル	新年度クラブ方針	34名
9月21日	赤い羽根共同募金	山梨県庁	募金持参	2名
9月22日	西病院奉仕	西病院（重度心身障害者）	継続事業	4名
9月28日	湯田高校学園祭	甲府湯田高校	靖和祭参加	4名
10月4日	盲導犬の寄付	県庁（障害福祉課）	10万円寄付持参	3名
10月9日	木とくらしの講演会	県立文学館	講演会	2名
10月13日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
10月13日	理事会	国際交流センター	例会の打ち合わせ	10名
10月16日	甲府湯田高校懇親会	甲府湯田高校	Sクラブとの交流	10名
10月18日	第210回例会	古名屋ホテル	ファンダーカヴァナーを偲んで	32名
10月18日	あゆみの家バザー協力	あゆみの家	バザー用品、テレフォンカード持参	3名
10月20日	西病院奉仕	西病院	継続事業	4名
10月23日	腎バンク・アイバンク 街頭キャンペーン	山梨中銀前、	提供登録カード、チラシ配布	6名
10月23日	国際シンポジウム	総合婦人会館	講演	1名
10月28日	日本東リジョン大会研修会	ホテルニューオータニ	盛会	18名
10月29日	腎バンク理事会	ニュー芙蓉	会議	1名
11月3日	国際交流センター秋祭り	国際交流センター	卓球大会参加	5名
11月3日	山梨ライトハウス40周年記念	県民文化ホール	記念式典	1名
11月4日	国際ソロプチミスト山梨の森清掃	ソロプチミストの森	清掃と親睦	20名
11月7日	黄色いハンカチキャンペーン	岡島デパート前	趣意書配布	6名
11月8日	S I - 那須10周年記念	ニュー塩原	記念式典	2名
11月9日	S I - 韭崎チャリティーゴルフ大会	甲斐駒CC	盛会	3名

月 日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
11月10日	理事会	国際交流センター	例会の打ち合わせ	10名
11月11日	S I - 東京新宿 5周年記念	センチュリーハイアット	記念ディナーパーティー	3名
11月12日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
11月13日	女性国際交流会	総合婦人会館	会合と親睦	2名
11月13日	S I 山梨-南チャリティーバザー	クラフトパーク	盛況	2名
11月14日	全国車イス大会	総合市民会館	盛会	7名
11月14日	S I 山梨-芙蓉 ^{チャリティー} パーティー	ホテルハイランド	盛会	4名
11月15日	第211回例会	古名屋ホテル	小倉玲子会員 望月寿子会員受賞祝	33名
11月17日	西病院奉仕	西病院	継続事業	4名
11月24日	変革メッセージ女たちからの発信	甲府市研修センター	講演	1名
11月26日	日本財団年次大会	大阪ニューオータニ	盛会	1名
12月 3日	第18回チャリティーディナーパーティー	常磐ホテル	出席者350名 寄付40万円	33名
12月10日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
12月12日	ボランティアセンター大掃除	ボランティアセンター	年末大掃除参加	5名
12月15日	理事会	国際交流センター	例会の打ち合わせ	10名
12月17日	西病院奉仕	西病院	継続事業	5名
12月19日	街頭募金	山梨中銀前	国連ユニセフ募金	5名
12月20日	第212回例会	古名屋ホテル	人権デー、国際ソロプチミストデー	30名
1月12日	理事会	常磐ホテル	例会の打ち合わせ	9名
1月14日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
1月17日	第213回例会	古名屋ホテル	下半期委員会活動について	30名
1月19日	国際講演会	国際交流センター	講演	1名
1月20日	西病院奉仕	西病院	継続事業	5名
1月21日	総合婦人会館10周年記念	総合婦人会館	記念式典	1名
1月25日	S I - 小金井認証式	新宿センチュリーハイアット	記念式典	8名
2月 1日	新入会員勉強会	談露館	説明会	4名
2月 4日	S クラブ卒業生を送る会	甲府湯田高校	記念品を贈り語り合う	16名
2月 7日	S I - 新潟はまなす認証式	中条ホテル	記念式典	3名
2月 8日	知事を囲む懇談会	岡島ローヤル会館	知事のお話しと懇談	3名
2月13日	中高校生弁論大会	ボランティアセンター	会長審査員として参加	1名
2月17日	甲府西病院へ	西病院	おむつ用布持参	2名
2月17日	西病院奉仕	〃	継続事業	5名
2月18日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名

月 日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
2月20日	山梨県ボランティア大会	ボランティアセンター	盛会	1名
2月21日	第214回例会	古名屋ホテル	ディナーパーティーについて	32名
2月24日	新入会員勉強会	談露館	第2回	5名
2月26日	甲府市民フォーラム'94	総合市民会館	盛会	3名
2月27日	黄色いハンカチキャンペーン	甲府駅前	趣意書配布	5名
3月3日	甲府湯田高校卒業式	湯田高校体育館	卒業式参列	2名
3月10日	理事会	国際交流センター	例会打ち合わせ	9名
3月11日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
3月11日	健康教室	内藤楽器	歌の講習会	13名
3月14日	第215回例会	古名屋ホテル	新入会員認証式について	32名
3月17日	甲府市の食事サービスをすすめる会	南西公民館	賛助会費納入	1名
3月20日	故島田立子会員1周年忌	鍛沢町蓮久寺	会員墓参	9名
3月22日	西病院奉仕	西病院	継続事業	5名
3月23日	国際家族年	東京商工会議所	講演とシンポジウム	10名
3月26日	民間国際交流連絡協議会	国際交流センター	講演	1名
3月29日	S I - 横須賀認証式	さいか屋	記念式典	6名
4月8日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
4月11日	S I - 川崎百合認証式	ホテルエルシー	記念式典	3名
4月13日	女性の地位向上シンポジウム	総合婦人会館	講演と話し合い	3名
4月13日	理事会	国際交流センター	例会の打ち合わせ	10名
4月15日	西病院奉仕	西病院	継続事業	4名
4月17日	文章の書き方 スピーチの仕方	日本青年館	講演	5名
4月18日	新入会員認証式	常磐ホテル	1名入会	34名
4月18日	第216回例会	〃	卓話 上田誠仁先生 新役員推薦	34名
5月10日	西病院奉仕	西病院	継続事業	5名
5月10日	国際ソロプチミスト山梨の森清掃	ソロプチミストの森	清掃と親睦	20名
5月10日	最近の国連の動き	国際交流センター	講演	1名
5月11日	理事会	国際交流センター	例会打ち合わせ	10名
5月13日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
5月15日	黄色いハンカチの会	甲府市勤労福祉センター	総会	1名
5月16日	第217回例会	古名屋ホテル	次期新役員候補の報告	33名
5月20日	あゆみの家バザー	あゆみの家(心身障害者)	バザー協力の品持参	2名
5月21日	Sクラブ入会式	甲府湯田高校	入会者紹介と懇談	12名

月 日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
5月21日	甲府湯田高校奨学金	甲府湯田高校	奨学金贈呈	3名
5月24日	S I - 山梨南 ^{チャリティー} ゴルフ大会	朝霧ジャンボリー	盛会	2名
5月28日	第8回日本東リジョン大会	ホテルニューオータニ	WHW賞 田ヶ谷幸子さん受賞	28名
6月1日	地域づくりゼミ	山梨県立女子短大	講演	1名
6月7日	S I - 国分寺認証式	ホテルセンチュリーハイアット	記念式典	6名
6月10日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
6月12日	西病院奉仕	西病院	継続事業	3名
6月15日	理事会	常磐ホテル	例会打ち合わせ	10名
6月20日	第218回例会	古名屋ホテル	卓話「国際家族年にちなんで」小川邦彦先生	35名
6月21日	愛のポシュエット	難民を助ける会へ	カンボジア・ブータン	20名
6月24日	S I - 調布認証式	新宿京王プラザ	記念式典	5名
6月25日	山梨ウイメンズカレッジ	総合婦人会館	公開講座	1名
6月29日	自分づくりと地域づくり	〃	〃	
7月8日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
7月12日	西病院奉仕	西病院	継続事業	4名
7月13日	理事会	国際交流センター	例会打ち合わせ	10名
7月16日	研修生留学生との交流	富士クラフトパーク	地場産業見学と懇談会	19名
7月18日	第219回例会	古名屋ホテル	キャンプサダコ・アピール5万円寄付	32名
7月20日	親睦会	信州駒ヶ根千畳敷	ロープウェイ 光前寺拝観	19名
7月28日	藤村学園人形劇	ボランティアセンター	S I - 武蔵野Sクラブとの交流	11名
8月9日	知事を囲む懇談会	岡島ローヤル会館	知事の講演と話し合い	3名
8月9日	聖明園へ贈呈	白根町聖明園	ティッシュ、お手拭き持参	2名
8月12日	新聞リーディングサービス	山梨ライトハウス	継続事業	1名
8月17日	理事会	国際交流センター	例会打ち合わせ	10名
8月20日	シンフォニーアジア	国際交流センター	卓球大会参加	1名
8月22日	第220回例会 総会	古名屋ホテル	1年間のまとめ	34名
8月24日	西病院奉仕	西病院	継続事業	4名
8月25日	盲導犬寄付	県庁（障害福祉課）	30万円寄付持参	2名
8月27日	やまなしウイメンズカレッジ	県立富士女性センター	公開講座	1名

寄附明細

1993年9月～1994年8月

1993年

- 9月 日本国際連合協会山梨県本部H5年会費
 アムネスティインターナショナル日本支部
 日本野鳥の会
 高松宮杯全日本中学英語弁論大会
 山梨県ボランティア協会
 山日厚生文化事業団
 山梨県共同募金(赤い羽根)
 ソロプチミスト日本財団
- 10月 盲導犬育成資金
 12月10日アピールS I 会長アピール
 バングラディッシュの子供盲目予防援助
 ソロプチミスト財団
 識字活動
 国連難民救済
 ユネスココーアクション
 日本東リジョン奉仕会計
 国際交流センター卓球台附属品
- 12月 山梨ボランティア協会
 山日厚生文化事業団
 テレビ山梨厚生文化事業団
 NHK歳末助け合い
 NHK海外助け合い

1994年

- 2月 小学校新入生へ黄色い帽子を贈る運動
 国立西病院 晒20反
- 3月 ガールスカウト賛助金
 甲府市食事サービスをすすめる会
 山梨重度心身障害者(児)を守る会
 フォスタープラン
- 5月 甲府湯田高校奨学金
 甲府湯田高校Sクラブ活動費
- 6月 山梨腎バンク
- 7月 ユニセフ 小冊子
 国連県本部H6年会費
- 8月 日本ユニセフ協会
 盲導犬育成資金
 キャンプサダゴアピール

総額250万円 他日用品寄付

財団賞

ソロプチミスト財団賞	ソロプチミスト日本財団賞
青年市民賞 訓練賞	青少年ボランティア賞 女性ボランティア賞 女性向上賞 千嘉代子賞 国内奉仕先 国外奉仕先
日本東リジョン賞	
WHW賞	
クラブ賞	
女性栄誉賞	



9月10日 第18回 チャリティーバザー



5月10日 ソロプチミスト山梨の森 清掃



Charity Dinner '93 国際ソロプチミスト山梨



12月3日 チャリティーディナー'93



12月3日 チャリティーディナー



12月3日 チャリティーディナー '93受付

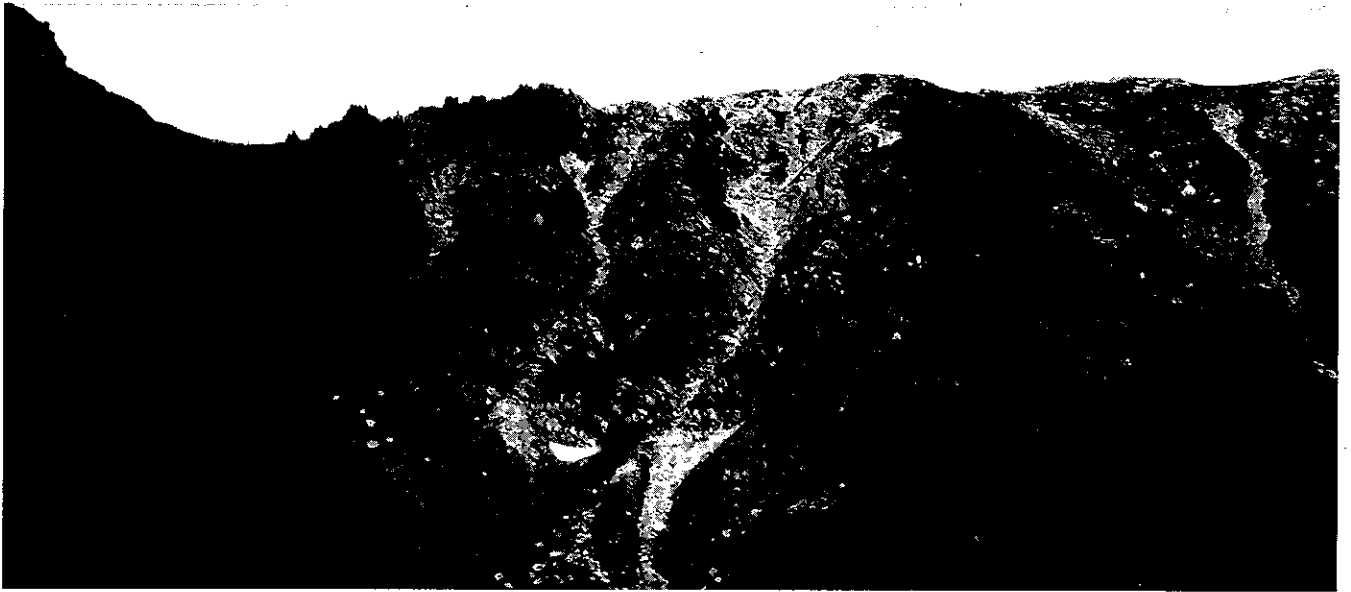
Charity Dinner '93 国際ソロプチミスト山梨



12月3日 チャリティーディナー'93



国際ソロプチミストアメリカホ8回東リジョン大会



7月20日 親睦会 駒ヶ根 千畳敷



7月20日 親睦会 駒ヶ根 千畳敷



国連ユニセフ街頭募金

車椅子市民全国集会参加

小宮山 房子



毎年の秋、
全国主要都市
を会場に開催
されています
“車椅子市民

全国集会”が第11回目の今年、甲府市に於いて、11月13日から15日までの3日間、甲府市総合市民会館を主会場として「自律と自立・人間として、市民として」をテーマに、参加者270名、ボランティア670名余りが全国から参集して盛大に開催されました。

SI山梨には、お土産の袋詰の他、参加者及び介護者への昼食のお世話が割り当てられ。各分科会会場への配膳、食事中の介助、食後の片付けまで、限られた時間内の作業に汗を流しながらお手伝いを致しました。

午前中には、各分科会の様子も見学させて頂きましたが、生活の自立、異性問題、結婚等について討論される障害者の方々の真剣さに心打たれ、又思いのほか、明るい笑顔で私共に対応される姿に心と、良い体験が出来、充実した一日であったことを感謝し、夫々帰途につきました。

コーラスで健康を

成澤 洋子



3月11日、保健委員会が中心となり、会員の健康維持と若返りを考えて、歌の教室をひらきました。

明るい家庭を作り、ボランティア活動にうちこむには、まず、自分達が健康で輝いていなければと思います。

さいわい会員の中に歌のプロフェッショナルが居りましたので、発声の勉強から始めました。

歌う楽しさと共に、ストレスを解消し、腹筋内臓を強くし、総合的健康美を養い、明日への活力にしたいと思えます。会員の中で好評でしたので、今後も続けて行きたいと思えます。

国際ソロプチミスト財団 日本東リジョン賞(WHW賞)

澤 フジ子



田ヶ谷さん
は昭和9年山
形県に生まれ
ましたが、そ
の後家族で満
洲に渡り、昭
和21年に引揚

げるまで大陸で過ごされました。

その経験から、中国語を独学で学び、新聞等で知った帰国者に手紙を書き、悩み事など相談にのっているうちに、県から帰国者自立指導員を依頼されて御自身の仕事として真剣に取り組むことになり、13年余りになります。

残留婦人が残留しなければならなくなった理由について、田ヶ谷さんは申請書の中で次のように書いていらっしゃいます。残留婦人は若い頃、国の政策で開拓の花嫁として渡満した方も多く、戦争が始まって夫は兵隊にとられ不幸にも終戦になったことで肉親と別れ、国の保護も得られず、冬は厳寒となる異郷の地に残されたのです。その後生活の為に、中国人と結婚、窮乏の生活に耐えながらもやはり、祖国の土を一日も早く踏みたいと願うのは当然のことでしたが、半世紀を経てようやく日本に帰れると思ったときに肉親に帰国を拒まれ仕方なく中国に残留しなければなりません。「その辛さを想像出来るでしょうか？」と。単に帰国者の自立の為ばかりでなく、何とかして残留婦人とその家族の為に、役立ちたいと決意されたのです。もっと中国の文化風俗習慣に触れながら語学を学ぼうと考えて、夏休みを利用して北京語学院に短期留学したのもその為でした。

自費帰国された方たちの、中国に残した夫や家族を呼び寄せる為に書類の作成、入管の手続きの後にも、はじめて日本の土を踏む二世三世の住居の世話、就職の心配があり、又風俗習慣のちがいがから厳しく山積みする問題もあります。それ等のことを調理師学校に勤務の傍ら、一つ一つ親身に解決しながら日本社会への定着を願って、土日にはボランティアセンターで日本語を教えるという超過密なスケジュールを仲間の方達と共に心あたたかく信頼に応える信念で日夜こなしておられます。

卓話 上田誠仁先生 「遙かなる夢に向かって」

井上昌子



'94年4月18

日、常磐ホテル
に於いて、新入
会員認証式の
後、卓話を行

いました。講師に山梨学院大学教育学部助教授・上田誠仁先生をお迎えしました。題して、「遙かなる夢に向かって」。

伝統ある箱根駅伝において優勝に至るまでの御苦勞を、お話し下さいました。

外国人をチームに入れて、批判を受けたこと、ケニアの人々は、今も豊かな自然環境の中で暮らしていること、選手の健康管理について面白く、時にはホロリとさせられながらお聞きしました。現代日本の物質における豊かさの反面、精神面での貧しさを思い比べ、反省する事しきりでした。又卓話終了後会員の方々の盛んな拍手の中にも、将来の環境問題に対する取り組みへの意欲を感じられました。

海外留学生・研修生との交流

望月稲子



国際親善の一環として、海外留学生、研修生を招き、共に学び交流を深める活動をしております。今年も6月から来年3月迄、6ヶ国から留学生3名、海外研修生3名が来県し、夫々の大学研修機関で勉強をしております。

今年7月16日、富士川クラフトパークを見学し、食事を共にしながら、自己紹介をまじえ、研修の内容、母国の話、そして歌も出て、私達も共に口ずさみながら楽しい一時を過ごしました。

特に紙漉きや陶芸等地場産業には興味を持ち、目をか

がやかせていました。そして帰国する迄にもう一度訪れたいとの感想を聞き、短い時間でしたが満足していただけたことを嬉しく思っております。

藤村学園(人形劇)と 湯田高校交流

矢崎京子



今年も、7月28日藤村学園中、高等部74名による、東京と山梨を結ぶ子供文化交流会が、

県ボランティアセンターで行われ、スポンサークラブのS I武蔵野からも7名の会員が参加されました。

影絵劇「ピノキオ」では鼻が伸びていくさま、くじらのおなかの火事の場面、波の音など、音響効果も抜群でした。人形劇「ヘンゼルとグレーテル」、「オズの魔法使い」起伏にとんだ話の運び、すべてが手づくりの為暖かく、出演者の一生懸命さがこちらに伝わってきました。生徒一人一人が、役割分担をきちとこなし、最後には感心から感動に変わりました。湯田高校Sクラブも、先生2名、生徒12名が出席し、彼女達からも一丸となって活動する姿にとても感動したと話していました。湯田高校も、老人ホームの慰問、学童保育にと、先生始め会員が熱心に取り組んでいます。

後の茶話会の席で、一人一人がボランティアについて意見を述べ、お互いの活動に対して意見の交換等をして、非常にふんいきが盛り上がり、若い世代のボランティア活動の広がり、頼もしさを感じた一日でした。

盲導犬育成資金寄付

三井仁代



山梨県では現在1,125名の眼の不自由な1級障害の方がおられます。県は1993年に始めた盲導犬育成給付事業で初

めて2頭が給付されました。全員が必要としているわけ

ではありませんが、余りにも少ないと思います。1頭の盲導犬を送り出すには多額の費用がかかります。日本盲導犬協会では今迄その資金のすべてを賛助会員の会費と、寄付金で賄って来ました。犬と共存する土台がまだ充分でない日本では、盲導犬に対する意識も欧米に比べて、30年は遅れている為に、資金も思うように集まらないのが現状です。当クラブでは、盲導犬育成基金の設立を願い、昨年9月に10万円の寄付をし、又本年8月県障害福祉課を通じ県内障害者団体に30万円を寄付しました。現在県内では5頭の盲導犬が活躍しているとの事です。1人でも多くの方が盲導犬への理解を深める事が、視覚障害を持つ方達の自立を支える底力になると思います。

お知らせ——盲導犬募金ダイヤル

ダイヤルQ2を利用して盲導犬に関する啓蒙や活動情報を流しています。3分300円の情報料は寄付金として利用されます。☎0990-317-001

女性のつどい “知事との懇談会”に出席して

橋田 禮子

平成6年8月9日、岡島ローヤル会館にて多数参加のもと開催されました。

実行委員長の挨拶、来賓の紹介の後、知事の講話に入り「今年の暑さは大変でしたが暑さが景気回復の支えになったとも云えます」とユーモアのある言葉で始まり、戦後50年、半世紀の平和の尊さを痛切に感じ、これの維持のために努力して、心の豊かさ、物の豊かさのバランスのとれた生き方が大切である、この平和の時代を、どの様に維持していかなければならないか、そして県政の進むべき方向として幸住県構想のご説明があり、具体的な経過について、地場産業の対応・高齢化社会・福祉・教育・リニア実験線の整備・北関東裏日本との交流・その他着々と進んでいる諸事業も成果をあげており、山梨に生まれてよかった!住んでよかった!という思いになれた時が成果があったと思う。豊かな県・誇れる県になる様に皆様の協力をおねがいし又これを支える一員として活躍してほしいと結ばれました。その後、意見交換の場があり、ゴミ対策・高齢化社会での女性の看護の立場・公務員の産休制度・日中友好の北京世界会議の取りくみ・農家の女性の立場の改善・保育所問題・国際家族年についての県の対応・男女雇用均等法等話合いました。

特に記したいのは1993年～4年 東リジョンガバナー・

アピールでも有りました国際家族年につきましては県として、子供本音フォーラム・家族縁日・ファミリーピック岩手大会への派遣等のお話を伺いクラブとしても協力して活動の場を持ったら良いと思いました。

この集いに参加して、県政の歩みを直接知事より伺う機会に恵まれました事を感謝し幸住県構想が結実して豊かな山梨になります様に期待致し、ますますのご活躍をお祈り致します。

新入会員 御挨拶



坂本美知子

この度、伝統ある国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂き、誠にありがとうございました。

入会して数ヶ月ですので、ソロプチミストのことも理解できなく、例会ごとにいろいろ勉強させていただいております。諸先輩の皆様の指導のもと、皆様にご迷惑にならないよう、又、今迄家庭に、子育てにと家の中の毎日でしたが、これを期に、社会に出て奉仕活動にがんばっていききたいと思います。どうぞよろしくご指導お願い申し上げます。

受章者



小倉 玲子

平成5年 藍綬褒章受章



望月 寿子

平成5年
山梨県社会福祉協議会会長賞

日本東リジョン規約決議委員長

壬生倉 紀 子

山梨クラブ理事会

会 長	飯 田 節 子	コレスポンドイング セクレタリー	砂 田 治 子	理事	中 村 けさよ
副会長	風 間 雅 子	レコーディング セクレタリー	野 口 美代子	”	若 月 絹 子
		トレジャラー	細 田 ふたば	”	秋 山 桂 子
		アシスタント トレジャラー	三 井 仁 代	”	澤 フ ジ 子

ソロプチミスト誓約

私達はソロプチミストとして、ソロプチズムに
忠誠を誓い

真摯なる友情
偉業達成の喜び
奉仕の尊さ
誠実な職業
国土愛

等を強調するその理想に忠実に従います。

私達は最善をつくしてこれらの理想を促進し、支持
し擁護し、家庭、社会、実業界に於て、より大きな
友情を築き、国家のため、神のために努力致します。

国際ソロプチミスト山梨事務局

甲府市中央3丁目11-15 上原 桂子 方
電話 0552-33-1190
